

2013 国際教養科 NEWS 4月(3)

台湾國立鳳山高級中学校との交流(4/17)

長野県観光協会の方々にお世話していただき、4/17(水)に台湾國立鳳山高級中学校の生徒42名と校長先生ご夫妻及び図書館長の方々が通訳の方を伴い、本校を訪問しました。授業では、国際教養科生徒1,2年生と交流し、笛の演奏を伴った歌の発表や校歌の合唱などを行ったり、グループごとに英語で自己紹介や情報交換、ディスカッションなどを行いました。

そして、放課後の清掃時間になっても、お互いになかなか離れられず、そのうち台湾の生徒たちが「一緒に掃除をやりたい」と申し出て、本校の生徒と共に、清掃活動をする姿には本当に驚きましたが、それだけ交流が深いものだったのだと思いました。

その後、班活動(クラブ活動)の見学では、バトン班と茶道班を見学し、日本を代表するレベルの高い演技を見て感動したり、日本の文化に触れてとても満足した様子でした。

最後に、同じアジアに住む隣国同士の高校生ということもあり、お互いに明るい笑顔で本当に楽しそうに会話がはずみ、最後まで名残惜しく、清掃までも共に取り組む姿を見て、交流の意義の大きさを感じ、ありがたく思いました。この交流で、本校の生徒たちも英語を学ぶモチベーションが向上したと思いますが、同時にきっと視野を広げ、世界のさまざまな人とその文化を理解し、尊重し、お互いに仲良くなることの大切さを感じたことでしょう。

4/17(水) 交流日程

時	時刻	内 容	担当者	会 場
昼食後	12:50 頃 来校	正面玄関でスリッパを履き、5階視聴覚(LL)教室へ移動。	【西澤・白石】5階視聴覚(LL教室)へ案内	5階LL教室
	13:00	オリエンテーション 長野西高 櫻井学校長あいさつ・國立鳳山高級中学校長先生あいさつ 記念品贈呈 櫻井学校長から手渡す。	【校長・西澤・白石】	5階LL教室
4時限	13:15 -14:20 (65分)	国際教養科2年生と英語交流 ★台湾高校生による日本の歌の合唱(LL教室)、その後、 ★台湾生徒を半分ずつ2教室に分け、いくつかのグループ	【中平・白石・西澤】	38番・LL教室

		に分かれる。最初に、自己紹介を英語で簡単にし、その後、長野西高校の紹介やグループディスカッション。		
5 時限	14:30-15:35 (65 分)	国際教養科 1 年生と英語交流 ★台湾高校生による合唱・笛の演奏(LL 教室)、西高校歌 ★台湾生徒を半分ずつ 2 教室に分け、いくつかのグループに分かれる。最初に、自己紹介を英語で簡単にしてもらい、その後英語による情報交換や日本の文化の紹介等。 全員で記念撮影(LL 教室)	【寺島・長谷川・西澤】	5 7 番・LL 教室
記念写真				
清掃・クラブ見学	15:40-16:00 16:00-16:30	清掃時は国際教養科 1 年生徒と一緒に清掃活動 清掃終了後、クラブ(班)活動見学(バトン班と茶道班見学)	国際教養科 2 年生徒が班活動の見学のために誘導、案内	第 1 体育館 セミナーハウス
下校	16:30		付添【西澤】	



私は今回の交流は 1 年生の時と違うなという感覚でした。春休みにアメリカ語学研修旅行に行ったためか、英語での交流や中国語での会話にも違和感なく入り込めたと思います。1 年の時はまだどことなく緊張していて、自分から話しかけるにしても偏った会話や話題になってしまっていたと思います。しかし、今回は自分から行動するということが至極、自然とできて、アメリカ語学研修の体験や学んだことが体に染みているなど実感しました。(2 年生徒)

今回の交流で、初めに台湾の高校生が青山テルマの歌を歌ってくれたり、ダンスをしてくれました。日本語の歌で難しいと思うけれど、皆一生懸命歌ってくれて、たくさん練習してくれたことが伝わってきて、とてもうれしかったです。ダンスも、とても切れのある動きですごかった。自分と同じ年代のアジア人なので、とても親近感が湧きました。(2 年生徒)



台湾の高校では、午前7:25からいくつかの教科の小テストがあり、8:00に授業が始まると聞いて、とても早いなと思いました。さらに、授業は毎日8時間授業で、終わるのは午後5:00だそうで、かなり勉強するのだなと思いました。

また、第2外国語も習っているということで、私が話した高校生は日本語とドイツ語を学んでいました。日本のアニメも人気があることがわかりました。英語での会話がスムーズにできてうれしかったです。(2年生徒)



台湾の生徒が、初めに歌を歌ってくれて、途中でカードに日本語で一文字ずつのメッセージが出てきた時、少し順序が違っている場面があったけれど、逆に私たちと積極的に交流しようという気持ちが強く伝わってきて、とてもうれしかったです。

交流した生徒の中には、日本語がとても上手な人がいて、どうして話せるようになったのかを聞いたら、日本のアニメを見て、学んだということでした。自分の興味のあるもので学ぶことも大切なことだなと思いました。(1年生徒)

私たちの何倍もの勉強を積んでいる台湾の生徒さんと話をするのは難しかったです。私が緊張したり、表現がわからなくなったりした時、“I'm sorry that I can't speak English well.”と英語で謝りながら困っていると、「うまく話せなくてもいいよ。ずっと英語を話していたわけじゃないから。こんなふうに話す機会初めてなの？」と優しく会話を繋げてくれたので、とてもうれしかったです。……

(でも)言いたいことはたくさんあるのに、ほとんど何も言えないまま交流の時間が終わってしまったので、すごく悔しかったです。私はまだまだというか、彼女たちの足元にも及ばない会話力しかないのだと思うと情けなくて仕方ありませんでした。そんな私とは逆に、彼女が色々な英語表現を知っていて、流暢に使いこなしていたところに私は圧倒されました。この悔しさをバネに、今後の英語、第2外国語学習にさらに力を入れていきたいです。(1年生徒)



